

小国支援学校

キャリア教育を柱とした小・中・高一貫した取り組み
～地域の教育力を活用して～



本校は、「キャリア教育を柱とした小・中・高一貫した取り組み～地域の教育力を活用して～」という研究テーマを掲げ、地域の様々な教育力を活用した授業や取組を行ってきました。小国という、地元に着用できる地域の良さを最大限に生かし、児童生徒のキャリア発達を促す教育実践をどうぞご覧ください。

小学部

生活単元学習「おしごと大作戦！」

町役場からの依頼を受け、役場のトイレのポスターを作成し、自分たちで設置に行きました！町の方々に大変喜ばれ、子ども達は人の役に立つ喜びを実感することができました。この取組は町の広報にも掲載されました。



中学部

作業学習「わくわくミーティング」

地域の温泉旅館の方に作業製品の注文をいただき、作る皿の種類や色、用途について質問しながら注文内容を確認しました。自分たちの製品が使われている様子を見たり、多くのお客さんに使われる喜びを実感することができました！



高等部

作業学習「デュアルシステムの実際」

地域の製材所の協力を得て、作業学習の時間に実際の職場で直接的な職業生活を経験しています！製材所で働いている人達とのコミュニケーションを通して、働くことの大変さや楽しさを学び、自分の将来を考える貴重な機会となっています。



小国わくわくワークショップ

～地域はもう一つの学校～



キャリア教育を柱とした授業づくりについて
様々な立場の方々と一緒に情報交換しませんか？

日時 2015年 **11**月 **28**日(土) 9:30～16:00

場所 熊本県立 小国支援学校

内容 公開授業 研究発表 ワークショップ



研究テーマ

キャリア教育を柱とした小・中・高一貫した取り組み
～地域の教育力を活用して～

